

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2020/04/08 ~ 2020/09/27		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200587065501	科目番号 / Course code	05870655
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 16341_005		
授業科目名 / Course title	a20b25グローバルアントレプレナーの教科書(序) / Introduction to Global Entrepreneur		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	グローバルアントレプレナーを志す学生。特に起業に限らず、世界を1ミリでも変えたい学生は歓迎。集中講義の形式をとる。 医・歯・工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	matsushima_otagai.asia には「@」		
担当教員研究室/Office	NA		
担当教員TEL/Tel	NA		
担当教員オフィスアワー/Office hours	原則事前に教員のアポイントを取ること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	チームに分かれ、複数の分野にわたるケーススタディを通じた授業である。全学モジュールIの基礎編で学んだ「課題発見・問題設定能力」を前提に、本授業による応用編では、「つなぐ力」と「システムメイキング」の涵養を目指し、具体的な事例を通じて方法論を体得するとともに、技術やノウハウの組合せや持続可能なシステムメイキングについて、具体的な事例を演習のなかで活用しながら、その方法論の体得を目指す。アントレプレナーとして社会を変える力について、実践を通じて学ぶ		
授業到達目標/Course goals	アントレプレナー(企業者)とは、すべての領域において、世界を1ミリでも変えようとする変革者である。本授業は、全学モジュールIを踏まえた実践編である。「課題発見型学習」及び「問題設定能力」を前提に、J.シュンペーターの説く、アントレプレナーとしてのイノベーションの本質である「新結合」に向けた「つなぐ力」と、持続可能な仕組みとしての「システムメイキング力」の涵養をテーマに授業を行う。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents for the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above 課題発見法 F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	プレゼンテーション(サブスタンス(内容)とロジスティクス(伝える力)) 30% テスト若しくはレポート: 提言報告の評価(課題発見・問題設定能力、実現可能性、社会変革度等) 40% 授業・チームへの貢献 30%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	教科書の予習が望ましい		
キーワード / Keywords	グローバルアントレプレナー、イノベーション、企業者、支援2.0、越境型イノベーション、ジョブ理論、クリステンセン、シュンペーター、破壊的イノベーションと持続的イノベーション、イノベーターのジレンマ、新天地戦略、新結合・新機軸、国際的企業家精神、新興アジア、段取学、リスタートアップス、軒先ベンチャー、システムメイキング、オープンイノベーション、脱日本化、方法としての新興アジア、いきなり海外展開(ポーングローバル企業論)、産業地政学、タイ王国公益法人お互いフォーラム		

教科書・教材・参考書/Materials	教科書（必携・授業で持参すること） 松島大輔（2019）『新アジアビジネス～グローバルアントレプレナーの教科書』日経BP ISBN-10: 4296103989 【参考】 https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20200216-00010001-wedge-bus_all.view-001	
受講要件（履修条件）/Prerequisites	グローバルアントレプレナーを目指す人材・危機感を持つ学生。	
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談ください。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （EMAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp	
備考（URL）/Remarks（URL）	https://researchmap.jp/matsushimad	
学生へのメッセージ/Message for students	グローバルアントレプレナーとして世界を1ミリでも変える意思のある学生に、そのA to Zを教授することが目的である。	
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y/N）	Y	
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name/Details of practical experience/Contents of course	松島大輔/通商産業省に17年間勤務（この間2006-2010年インド・デリー駐在、2011-2015年タイ・バンコクに駐在し、特にタイではタイ政府政策顧問を歴任。 「筆者はそんな時代をインドやタイで過ごしてきた。通商産業省（現・経済産業省）に勤めていた時代、デリーやバンコクに10年間駐在し、タイ政府国家経済社会開発委員会政策顧問などを歴任。現地産官学との交流を通じ、1000社以上の企業の新興アジアビジネスを支援してきた。今のアジアビジネスを最もよく知る人物の1人と言えよう。」（『新アジアビジネス』書評より）	
授業計画詳細/Course Schedule		
回(日時)/Time(date and time)	授業内容/Contents	授業手法/Lesson method
	はじめに グローバルアントレプレナーの5条件 新興アジア各国のグローバルエリートから学ぶ 日本のグローバル人材の系譜 グローバル人材2.0 グローバルアントレプレナー36計 マインドセットを変えよ 後進国化する日本 イノベーション競争で存在を示すアジア グローバルアントレプレナー	A
	新興アジアの構造転換 新興アジアの産業地政学と構造転換 「脱日本化」としての脱系列構造転換 転換点となった2011年 これからの日本の指針 新興アジアでイノベーション これまでの海外展開をめぐる議論 いきなり新興アジアへの海外展開	A D E
	グローバル戦略論 方法としての新興アジア展開 新天地戦略	A B D E
	スタートアップスとリスタートアップス 「新結合」としてのイノベーションとシステムメイキング（理論的背景）	A B D E
	発表 「新結合」のケーススタディ（「FOMM」及び「Industria」 「システムメイキング」のケーススタディ（「紫紘」の事例分析を通じて）	B D E
	新アジアビジネス事例 人材、IoT、クールジャパン 等	C D E
	ステップ1：課題発見 課題を見つける ジョブ理論の実践 ジョブ理論による顧客開発法 課題ウォークラリー	C D E
	ステップ2：新結合 新結合 軒先ベンチャー	C D E

	ステップ3：持続可能モデル システムメイキング 標準化戦略	C D E
	ケース分析発表1：インフラ・医療	D E
	ケース発表分析2：1次産業（農業、漁業等）	D E
	ケース発表分析3：クールジャパン・観光	D E
	グローバル段取学 段取り16の鉄則 グローバルリスク学	B C D E
	リスタートアップ立案 事業立案の方法 ロードマップの引き方 支援の現実と課題 支援2.0	C D E
	グローバル交渉術 Give & Give ロビーイング グローバルプレゼンテーションの要諦	C D E

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2020/04/08 ~ 2021/03/31		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200587065701	科目番号 / Course code	05870657
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 16351_005		
授業科目名 / Course title	a20b25グローバルアントレプレナーへの道(破) / Breakthrough for Global Entrepreneur		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	グローバルアントレプレナーを志す学生。特に起業に限らず、世界を1ミリでも変えたい学生は歓迎。集中講義の形式をとる。 多・教・経・薬・水・医・歯・工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	matsushima_otagai.asia には「@」		
担当教員研究室/Office	NA		
担当教員TEL/Tel	NA		
担当教員オフィスアワー/Office hours	原則事前にメールにて教員の許可を取ること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	アントレプレナーインターンシップに向け、「バーチャル社長のかばん持ちインターンシップ」を実践する。本授業では、戦略的インターンシップを標榜し、企業の360度評価によりインターンシップの内実を確保する。これに先立って、「社会人基礎力」や「段取学」を学び、チーム別インターンシップの実を上げるためのガイダンスを行い、「コア・コンピタンス・シート」や「会社の課題シート」の作成や、グローバルビジネス創造に向けた仮説構築を行う。		
授業到達目標/Course goals	いよいよ実践的に地域の企業等に対し、社長かばん持ちを中心とした「インターンシップ」の概念を展開する。特にインターンシップ先企業のコア・コンピタンス(強み)と会社の課題を理解し、企業や組織活動の診断力を身に着ける。続く、「国際インターンシップ」につながる海外でのリスタートアップ(再創業)を中核とした「軒先ベンチャー(インターンシップ先企業のリソースを活用した新規事業生成)」としてのグローバルビジネス創造に向け、実現可能性の高い仮説を構築し、その成果を報告することを到達目標とする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above 課題発見型学習 F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	プレゼンテーション(サブスタンス(内容)とロジスティクス(伝える力)) 30% テスト若しくはレポート: 提言報告の評価(課題発見・問題設定能力、実現可能性、社会変革度等) 40% 授業・チームへの貢献 30%		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	教科書の予習が望ましい		

キーワード/Keywords	グローバルアントレプレナー、イノベーション、企業者、支援2.0、越境型イノベーション、ジョブ理論、クリステンセン、シュムペーター、破壊的イノベーションと持続的イノベーション、イノベーターのジレンマ、新天地戦略、新結合・新機軸、国際的企業家精神、新興アジア、段取学、リスタートアップス、軒先ベンチャー、システムメイキング、オープンイノベーション、脱日本化、方法としての新興アジア、いきなり海外展開（ボーングローバル企業論）、産業地政学、タイ王国公益法人お互いフォーラム
教科書・教材・参考書/Materials	教科書（必携・授業で持参すること） 松島大輔（2019）『新アジアビジネス～グローバルアントレプレナーの教科書』日経BP ISBN-10: 4296103989
受講要件（履修条件）/Prerequisites	グローバルアントレプレナーを目指す人材・危機感を持つ学生。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談ください。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	https://researchmap.jp/matsushimad
学生へのメッセージ/Message for students	グローバルアントレプレナーとして世界を1ミリでも変える意思のある学生に、そのA to Zを教授することが目的である。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y/N）	Y
実務家教員名/実務経験内容/実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	松島大輔/通商産業省に17年間勤務（この間2006 - 2010年インド・デリー駐在、2011-2015年タイ・バンコクに駐在し、特にタイではタイ政府政策顧問を歴任。 「筆者はそんな時代をインドやタイで過ごしてきた。通商産業省（現・経済産業省）に勤めていた時代、デリーやバンコクに10年間駐在し、タイ政府国家経済社会開発委員会政策顧問などを歴任。現地産官学との交流を通じ、1000社以上の企業の新興アジアビジネスを支援してきた。今のアジアビジネスを最もよく知る人物の1人と言えよう。」（『新アジアビジネス』書評より）
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
	ガイダンス 社長かばん持ちインターンシップの要諦
	社会人基礎力
	段取学
	「軒先ベンチャー」の本質（「イノベーターのジレンマ」超克に向けた理論と実践）
	「コア・コンピテンス・シート」及び「会社の課題シート」の作成に向けて
	インターンシップ報告（社長かばん持ち：参与観察）
	インターンシップ報告（会社NINJA（社内）：参与観察）
	インターンシップ報告（会社ステークホルダー（社外）・アセスメント：参与観察）
	インターンシップ報告（社長かばん持ち：インタビュー手法の活用）
	コア・コンピテンス・シート及び会社の課題シート作成Workshop
	「軒先ベンチャー」に向けたグローバルビジネス創造のための仮説構築
	仮説の提示（学生VS社長）
	仮説の提示（学生VS社内）
	仮説の提示（学生VSステークホルダー等）
	コア・コンピテンス・シート及びグローバルビジネス仮説報告会

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 後期 / Second Semester	曜日・校時 / Day・Period	他 / Others 0
開講期間 / Course duration	2020/09/28 ~ 2021/03/31		
必修選択 / Required / Elective	選択 / elective	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	2.0 / 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200587065901	科目番号 / Course code	05870659
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEMB 16361_005		
授業科目名 / Course title	a20b25グローバルアントレプレナーへの道(急)COC / Completion of Global Entrepreneur		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	松島 大輔 / Matsushima Daisuke		
科目分類 / Course Category	全学モジュール 科目		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	講義 / Lecture
教室 / Class room			
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	グローバルアントレプレナーを志す学生。特に起業に限らず、世界を1ミリでも変えたい学生は歓迎。集中講義の形式をとる。 多・教・経・薬・水・医・歯・工・環		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	matsushima otagai.asia には「@」		
担当教員研究室/Office	NA		
担当教員TEL/Tel	NA		
担当教員オフィスアワー/Office hours	原則事前にメールにて教員の許可を取ること		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	先行する「グローバルアントレプレナーシップ(序)及び(破)」における課題仮説を前提として、海外での「リスタートアップス(再創業)」、「軒先ベンチャー(インターンシップ先企業のリソースを活用した新規事業生成)」について実践を通じて学習する。実際の海外でのインターンシップ活動に先立ち、まずは「グローバルリスク学」、「グローバル交渉学」を学び、グローバルアントレプレナーとしての基礎固めを行うことで、国際インターンシップを準備する。その後、チームごとにアントレプレナーインターンシップで構築した仮説の検証と、案件形成に向けた実践を行う。最後に、国際インターンシップの成果をまとめる過程で、案件形成に至る具体的な成果の出口戦略を検討する。		
授業到達目標/Course goals	「グローバルアントレプレナーシップ(序)及び(破)」を踏まえ、海外での「リスタートアップス(再創業)」、「軒先ベンチャー」の手法について国際インターンシップを通じて、仮説検証や出口戦略の検討できる水準が到達目標となる。グローバルアントレプレナーについて、理論と実践を前提に、アートとサイエンスを通じ具体的な成果追求を図るべく、出口戦略構築をテーマとする。		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above 課題発見型学習 F. 教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation			
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	教科書に指定した『新アジアビジネス』を熟読玩味すること。		

キーワード/Keywords	グローバル人材2.0、課題発見型・問題設定型学習、グローバルアントレプレナー、イノベーション、企業者、支援2.0、越境型イノベーション、ジョブ理論、クリステンセン、シュムペーター、破壊的イノベーションと持続的イノベーション、イノベーターのジレンマ、新天地戦略、新結合・新機軸、国際的企業家精神、新興アジア、段取学、リスタートアップス、軒先ベンチャー、システムメーキング、オープンイノベーション、脱日本化、方法としての新興アジア、いきなり海外展開（ポーングローバル企業論）、産業地政学、タイ王国公益法人お互いフォーラム
教科書・教材・参考書/Materials	教科書（必携・授業で持参すること） 松島大輔（2019）『新アジアビジネス～グローバルアントレプレナーの教科書』日経BP ISBN-10: 4296103989
受講要件（履修条件）/Prerequisites	グローバル・アントレプレナーを目指す学生、危機感をもつ学生。
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談ください。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006 （FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	https://researchmap.jp/matsushimad
学生へのメッセージ/Message for students	危機の時代に真のグローバルアントレプレナーとして活躍したいと庶幾する学生を歓迎します。
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y/N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	松島大輔 / 通商産業省に17年間勤務（この間2006 - 2010年インド・デリー駐在、2011-2015年タイ・バンコクに駐在し、特にタイではタイ政府政策顧問を歴任。 「筆者はそんな時代をインドやタイで過ごしてきた。通商産業省（現・経済産業省）に勤めていた時代、デリーやバンコクに10年間駐在し、タイ政府国家経済社会開発委員会政策顧問などを歴任。現地産官学との交流を通じ、1000社以上の企業の新興アジアビジネスを支援してきた。今のアジアビジネスを最もよく知る人物の1人と言えよう。」（『新アジアビジネス』書評より）
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
	ガイダンス グローバルアントレプレナーの条件
	グローバルリスク学
	グローバル交渉学
	アントレプレナーインターンシップで検証した仮説構築とピアレビュー
	国際インターンシップの活動計画Workshop
	国際インターンシップ報告（インターン先の紹介報告）
	国際インターンシップ報告（課題仮説検証の方法論提示）
	国際インターンシップ報告（課題仮説を前提とした「課題ウォークラリー」）
	国際インターンシップ報告（課題仮説を前提とした課題動画作成）
	グローバルビジネス創造に向けた仮説検証（インターン先）
	グローバルビジネス創造に向けた仮説構築（関係企業・プライベートセクター）
	グローバルビジネス創造に向けた仮説構築（関係機関・パブリックセクター）
	グローバルビジネス創造に向けた仮説構築（課題わらしべ長者インタビュー【発散】）
	グローバルビジネス創造に向けた仮説構築（課題わらしべ長者インタビュー【収斂】）
	グローバルビジネス仮説報告会